

ベトナム・チョーライ病院と筑波大学附属病院との第17回テレカンファレンス

国際医療センター

平成29年10月19日、筑波大学附属病院とベトナム・ホーチミン市のチョーライ病院との間で第17回テレカンファレンスが九州大学病院アジア遠隔医療開発センターの技術的支援のもと実施されました。今回の分野は肝胆膵外科でテーマは先天性総胆管拡張症の手術でした。まず、筑波大学附属病院側・消化器外科堂本先生から腹腔鏡下総胆管嚢腫切除・総肝管空腸吻合術を実際の手術のビデオクリップも含めて発表され、チョーライ病院側からも肝胆膵外科のDr.Thoから同様の術式に関する手術ビデオを含んだ発表がありました。参加者は本院からは学生を含め約15名、チョーライ病院側は肝胆膵外科の約10名でした。それぞれの発表後に具体的な術式や合併症などいろいろな視点から活発な協議があり、約1時間半のテレカンファレンスは無事終了しました。



筑波大学附属病院の遠隔医療会議室



チョーライ病院の遠隔医療会議室



カンファレンス中のスクリーン画像



左：発表する堂本先生、右：チョーライ病院